

(別紙)

講座内容

NO	日時	テーマ	内容	講師
1	1月31日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	子どもセンター「パオ」が目指すもの	オリエンテーション、活動概要、守秘義務、受講者の自己紹介等、「パオ」が目指すものなど	多田 元 (パオ理事長)
2	2月7日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	児童虐待や社会的養護の現状と課題について	児童福祉法の改正と児童虐待対応の現状・課題、社会的養護の現状・課題など理解する	渡邊佐知子 (名古屋市中心児童相談所長)
3	2月14日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	困難を抱える子どもの理解と援助①—子どもの権利とパートナー弁護士の役割—	子どもの権利、パートナー弁護士の役割、チームアプローチによる生活・自立支援など	高橋直紹 (パオ事務局長) 前田恵子 (パオ・施設長)
4	2月21日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	子どもの理解と生活援助—子どもの支援で大切にしたいこと—	子どもの理解、愛着障害、生活支援、子どもとの関わりで大切にしたいことなど	坂鏡子(名古屋学芸大学、パオ理事)
5	2月28日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	困難を抱える子どもの理解と援助②—社会的養護の「当事者」の語りから子どもたちを理解する	社会的養護の元で暮らす子どもたちの思い、保護者との関係、自立にとって何が必要か、支援で大切なこと、などインタビューをとおして理解する	渡邊 忍(日本福祉大学、パオ理事) 藤田明日果(日本福祉大学4年生)
6	3月7日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	子どもの理解と援助③—支援困難な場面に出会ったとき—	パオスタッフの「語り」グループワーク:いくつかの困難な場面を想定したグループ討議(事例検討を含む)、全体発表など	渡邊 忍(日本福祉大学、パオ理事) 直接支援に関わるパオスタッフ
7	3月14日(水) 午後6時30分～ 午後8時30分	個別面接—私たちが目指すボランティアスタッフ—	講座のまとめ、ボランティアスタッフへの思い、登録手続き、今後の見とおし	多田、菱田、高橋、萬屋、杉浦、渡邊、前田

会場: 日本福祉大学名古屋キャンパス 南館 502 教室  
(愛知県名古屋市中区千代田 5-22-35)

